

CATV 技術者資格テキスト(ブロードバンド)
(初版第 3 刷) 修正内容リスト
(初版第 2 刷からの修正内容)

2023. 11. 1

ページ 番号	行、図、表	初版第 2 刷	初版第 3 刷
6	(2)2 行目	上位層へと <u>データ</u> を渡して	上位層へと渡して
6	図 1.3	—	【別図表】図 1.3 変更版へ差し替え
8	図 1.4	DSLAM : Digital Subscriber Line Access Multiplexer ; デジタル加入者アクセス多重化装置	DSLAM : Digital Subscriber Line Access Multiplexer, デジタル加入者アクセス多重化装置
14	表 1.4 8 行 2 列目	<u>Q</u> RSK	Q <u>P</u> SK
15	図 1.9 中央	H 偏波 (<u>500</u> MHz)	H 偏波 <u>信号</u> (<u>50</u> MHz)
20	図 1.14 右上部	32 <u>25</u> 40 <u>—</u>	32 <u>33</u> 40 <u>41</u>
34	図 1.26	—	【別図表】図 1.26 変更版へ差し替え
35	図 1.27	将来の仕様のための予約	ブロードキャストアドレスおよび将来の仕様のための予約
48	④3 行目	オール 0 と 1	オール 0 と <u>オール 1</u>
48	⑤2 行目	(<u>0</u> 進数表記では 1~254)	(<u>10</u> 進数表記では 1~254)
48	図 1.38 ③、④	ホッ <u>ト</u> アドレス (オール 0 と 1 を除く)	ホス <u>ト</u> アドレス (オール 0 と <u>オール 1</u> を除く)
75	表 1.27	送信 <u>先</u> ポート番号	送信 <u>元</u> ポート番号
90	(1)6 行目	DNS <u>サー</u> ビス	DNS <u>サー</u> バ
92	(2)1 行目	遠隔会議アプ <u>ロ</u> ケーション	遠隔会議アプ <u>リ</u> ケーション
139	図 2.23	<u>N</u> PC	<u>N</u> CP
149	図 3.1 表題	一般的な PON の <u>トポロ</u> ジー	一般的な PON の <u>構成</u> 図
152	図 3.5	—	【別図表】図 3.5 変更版へ差し替え
153	図 3.6	G-EP <u>S</u> ON プリアンブル	G-EPON プリアンブル
155	図 3.7	—	【別図表】図 3.7 変更版へ差し替え
156	図 3.8 右上	<u>G</u> E-PON ONU	<u>1</u> G-EPON ONU
165	3.4.1 項下から 2 行目	図 3.15 に <u>D-ONU 認証機能</u> を <u>さ</u> れた D-ONU	図 3.15 に認証された D-ONU
167	図 3.18	—	【別図表】図 3.18 変更版へ差し替え
168	表 3.7 下 3 行目	図 <u>3.20</u>	図 <u>3.19</u>
183	図 4.10 中央	Sche <u>s</u> uling	Sche <u>d</u> uling
212	図 5.15 中央	IP 放送 <u>サー</u> バ	IP 放送中継 <u>サー</u> バ
221	表 6.1	—	【別図表】表 6.1 変更版へ差し替え
222	図 6.1	—	【別図表】図 6.1 変更版へ差し替え
228	(1) 3 行目	<u>接</u> 地するセグメントを	<u>設</u> 置するセグメントを
229	6.2.5(1)上から 2 行目	外部からの脅威に対して、不正通信の遮断・不正侵入検知などシステムの保護に求められる機能を実現する。	外部から侵入してくる不正アクセスや、社内ネットワークから外部への許可されていない通信から保護する機能を実現する。
230	(2)上から 2 行目	仮想的な <u>閉域線</u> 環境	仮想的な <u>専用線</u> 環境
234	図 6.7	—	【別図表】図 6.7 変更版へ差し替え

・アンダーライン箇所は変更点を示します。

【別図表】
図 1.3 変更版

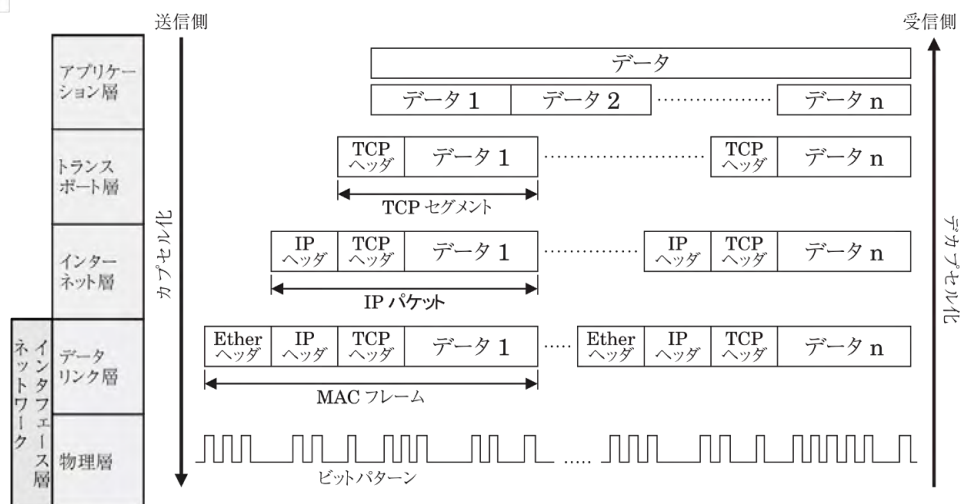


図 1.26 変更版

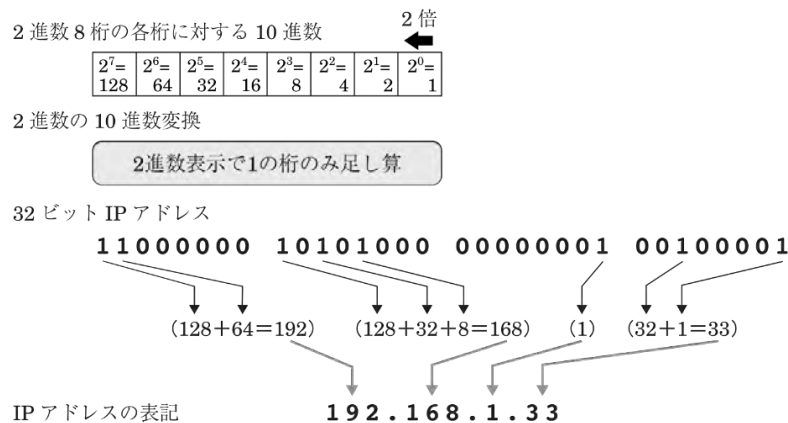


図 3.5 変更版

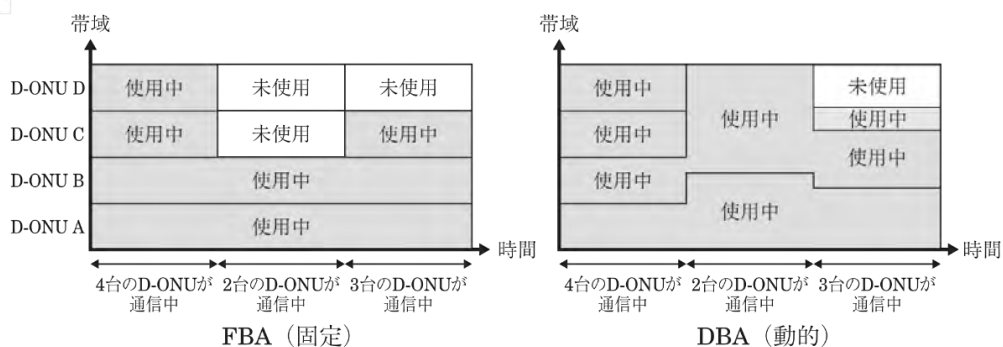
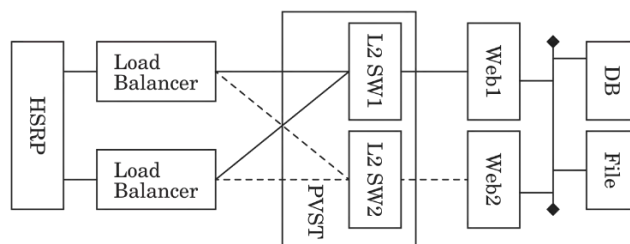


図 6.7 変更版



HSRP (Hot Standby Routing Protocol) : デフォルトゲートウェイを冗長化するために、物理的に2台あるルータ (図ではL2SW) を仮想的に1台のルータに見せることができるプロトコル

Load Balancer : 1つのサーバに負荷が集中しないように負荷を分散させる機器

PVST (Pre Virtual Local Area Network Spanning Tree) : スパニングツリーとは3台以上のネットワークSWが物理的にループ状に構成された場合、ルートがループ状に形成されないように制御する方式、PVSTはスパニングツリーをVLANごとに行う手法。